

2025年

8月7・8日

楽しい教師業・
楽しい授業！

夏の多賀フェス

講座のパンフレット

8月7日（木）午前ガイダンス詳細

A1〈クラス担任の引き出し〉 曽根幸子

「友達と一緒にいるのがたのしい！学ぶことがたのしい！」……子どもたちには、そんな学校生活を送ってほしいですね。それには、子どもたちの脳みそと体を暇にさせないこと、この世の中で生きていくための術を伝えることが必要なのかも。また、教師だって、「子どもたちと一緒にいるのがたのしい！授業するのがたのしい！」という毎日を過ごしていきたいですね。「引き出し」が多いと、忙しい日々の中でもそれを実現することができるかも。「たのしい」をキーワードに、学級づくりや毎日の授業の困った！どうする！への処方箋を紹介していければと思います。

A2〈算数 低学年〉 荒井公毅・三浦俊輔

この講座ではタイルを教具として使う水道方式による指導をお話します。扱う教材は、1996年に作成された「たし算・ひき算プラン」、1988年に作成された「かけ算プラン」で、「算数の授業書」と呼ばれています。仮説の授業書と同じように、そのまま実践にかけることによって8割以上の達成率を確保できる教材です。

A3〈たのしい教育学入門〉「漢字教育の〈実験〉」 船迫新治

小野健司さん（四国大学）が『たのしい授業』（仮説社）に発表したプランをそのまま体験します。以下「『たのしい授業』2006年01月号 [No.304]もくじ」より転載。「右」という漢字を教える時、いっしょに「左」も教えた方が効率的だ、と思ったことはありませんか？その方が「右と左」を混同しないで覚えてもらえそうです。こうした漢字の教え方は明治時代にも行われていて、その実験結果が出ています。しかし、その事実は、現在の教育関係者にうまく伝わっていません。漢字の教育の歴史をもとに、教育学を実験科学として新しく作り直す。

A4〈図工 色づくり〉 岩崎ゆきえ

私たちのまわりはたくさん色で満ちていますが、これらの色を10色程度の絵の具で表現することはできませんよね。三原色という言葉を知っていますか？赤・青・黄の3つの色をそう呼ぶのです。実は、この三原色と白で無限大の色ができるのです。あるタレントさんが「白は200色あるんやで」と言っていましたが、確かにそうだなあと思います。たった4つの色の絵の具で無限の色ができると知った子どもたちは驚き、次々と新しい色を作っていきます。子どもたちの喜ぶ姿を想像し、まずは大人が楽しみましょう！

8月7日（木）午後ガイダンス詳細

B1《光と虫めがね》デジタル版 阿部徳昭

授業書《光と虫めがね》は、虫めがねを使った予想外の実験に驚いたり、カメラを作って景色を写したりします。その授業書《光と虫めがね》をPDFデータにしました。タブレット端末とロイロノートなどの授業支援ソフトで授業を進めることができます。図版をカラーにし、一部古くなっている記述を現代に対応できるように新しくしました。今回は、参加者に実際にタブレット端末やノートパソコン、スマホなどを持ってきてもらって、操作する体験もします。授業支援ソフト「ロイロノート」のアカウントを用意します。会場のWi-Fiに接続して行います。

B2《生物と細胞》 湯目隆之さん

この授業書は、科学の一つの基本的な原理である細胞説を教えることをねらいとしています。第1部では、「生物は、すべて細胞からできている」ことを実感し、第2部で「細胞1コ1コが<生きる>ことによって、生物が<生きている>という状態がおこっている」ことをイメージしていくという内容になっています。中学、高校で暗記を強いられた細胞の学習ではない、具体的に生物を細胞説という原理をもとにして考えることができる楽しい細胞の学習を体験することができます。

B3「自然観察入門(授業プラン各種)」 荒居浩明

あまり学校では好かれない「自然観察」をたのしくする方法を教えます。「目的意識を持つ」「視点を持つ」ことで圧倒的に自然観察はたのしくなります。授業プランで、その目的意識や視点を持つことができます。まずは自分自身がたのしむことが一番。この講座で自然観察のたのしさを知って下さい。昆虫・植物・動物・海の生き物の世界をたのしみませんか。予定しているプランは「生き物の進化」「擬態」「タネの旅立ち」「水の中の生き物」「チョウとガの世界」などです。学校での自然観察する質問などお応えします。

B4「子どもも教師も楽しめる教材とその使い方」 川島滋弘

この講座では、特別な知識や技能・経験がなくても、新しいことでもやってみようという先生ならすぐにマネして実施できる〈オモチャ〉〈絵本〉〈ものづくり〉〈読み書き計算〉や〈学習ゲーム〉、〈授業プラン〉などなど、「これなら子どもも先生もたのしく学べる！」と定評のある内容を時間の許す限り紹介します。具体的な使い方はもちろん、その考え方もお伝えできたらいいなと思っています。新学期をたのしくスタートするための講座にできるよう準備しています。2学期からの授業が待ち遠しくなることまちがいなし！

8月8日（金）午前ガイダンス詳細

C1〈毎日の国語を楽しく〉 曾根幸子

“授業がたのしくなくなる最大の原因、それは、授業で子どもたちが十分に納得のいかないことを押し付けられるからです” “「わからせるために楽しい授業をやる」というのではないのです。「楽しい授業そのもの」が目的なのです” これらの言葉は、仮説実験授業を提唱された板倉聖宣さんの言葉です。この講座では、単発的な「おもしろい授業」ではなく、「たのしい授業の思想」に基づいた「たのしい国語」を紹介していけたらと思います。一緒に楽しみましょう！

C2〈算数 高学年〉 三浦俊輔・荒井公毅

子どもに気が付かせようとしても、聞いて欲しい子ほど聞いてくれない。かといって、教師がじっくり丁寧にやったらダレてしまう優等生。急いでやったとしても、やっぱりついてこれない苦手な子。誠意を持って教科書通りに進めようとしても、なかなかうまくいかない。そんな状況を打開する、誰がやっても成果の出る良質な授業プランや指導のコツを、時間の限り紹介します。

C3「たのしい音楽」 荒居浩明

講師の私自身が、子どもの頃音楽が大きらいでした。小学校の教師になりたいのに音楽の授業はどうしようと思っていた私が出会った恩師：小宮路敏先生を中心とした音楽の授業は感動的でした。その中で、みなさんがまねをすればできる音楽をたくさん紹介します。また教材の紹介もします。音楽の時間・集会・誰かの填補に入った時・キャンプなどでできる手遊びや踊り。そして合唱へつながる輪唱曲・パートナーソングから合唱への橋渡し等々。たのしい世界をたのしんで下さい。

C4《作って飾れるものづくり》 岡好和

作って楽しい！飾ってきれい！そんな切り紙とペーパーファンを作ります。切り紙は4つ折りにした色紙をはさみで切りぬいて作ります。開く時が楽しい瞬間ですね。ペーパーファンは封筒を18枚使った切り紙で、丸い立体型の造形物となります。どちらも自分でデザインして世界に一つだけの作品が作れます。完成した作品は飾る時も見栄えがするので、卒業式などの装飾にもぴったりです。工夫しながら何個も作ってみてくださいね。

8月8日（金）午後ガイダンス詳細

D1《宇宙への道》 山岸有

宇宙の大きさをイメージできる授業書です。地球や月、太陽の大きさ、距離を予想しながら考えます。結果を模型を使って表すと、宇宙の大きさが見えてきます。宇宙のなんと大きなことか。そして人間のなんと小さなことか。私は、はじめてこの授業書を読んだ時に、「計算が面倒だなあ」と思いました。でも大丈夫です。無理せず「こういう結果になります」と進めていけばいいのです。子どもさんたちの参加大歓迎です。

D2《てことトルク》 秋野勝彦

6年生の教科書には、「てこのはたらきとしくみ」という単元があります。この授業書《てことトルク》は教科書とは全く違ったアプローチで授業を進めていきます。そして、教科書通りにやるより何倍も楽しい授業になります。トルクの仕組みについてかけ算方式か足し算方式かで討論が盛り上がることもあります。この授業を通して、トルクの仕組みや重心のことを楽しく学ぶことができます。

D3《世界の国旗》 門馬寛

世界にはいろいろな国があり、それぞれの国旗にはその国の歴史や文化、思いがつまっています。この講座では、国旗の色や形にどんな意味があるのかを、たのしくわかりやすく読み解いていきます。「なんでこの色なんだろう？」「星や三日月って何を表してるの？」そんなちょっとした疑問から、世界のことがぐっと身近に感じられるようになります。地理や国際問題に興味がある人はもちろん、「地理はちょっと苦手かも…」という人も大丈夫。国旗をきっかけに、気軽に、そしてたのしく学べる時間をともに過ごしましょう！みなさんのご参加、お待ちしております。

D4《溶解》 伊勢革観

「とける」という行為はごく日常のことです。砂糖をとかす、味噌をとかす、絵の具をとかす……。授業書《溶解》は日常的な「とける」をさまざまな実験をとおして科学的にとらえます。第2部では、「とけて見えなくなったもの」を分子レベルで考えていきます。分子を知らなくても大丈夫！知らないからこそ、感動的な学びが子どもたちに芽生えます。第3部は「ものによってとけたり、とけなかったりすることがボクらの身の回りに役立っている」ことを教えてくれます。さまざまな実験を体験してもらい、第3部までとおして進める予定です。授業に役立つ資料などもお分けします。ぜひどうぞ♡

E1, E2, E3 : 〈おりぞめあそび〉 船迫新治

紙を折って染めて広げる〈おりぞめ〉。年齢、性別、国籍、センス？関係なく、だれでもかんたんにできる、失敗のないものづくり。「染めるだけ」なのに楽しすぎる！一緒にハマってみませんか。3コマあるうちの、どこかひとつでも、全部でも参加できます。